

千年学区 地域まちづくり計画

(安心・安全なまちづくり)

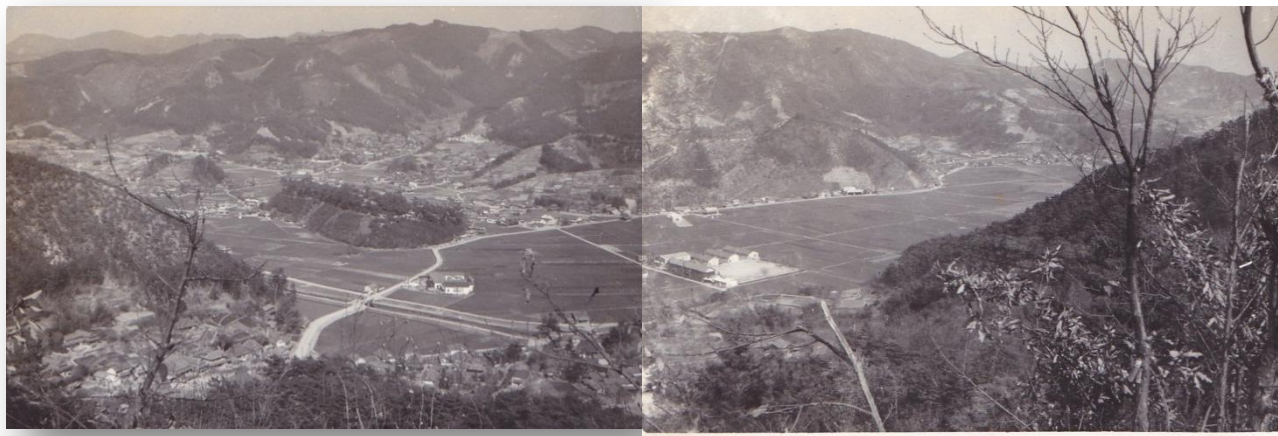


(繋ぐ！ 学区民運動会より)

2016年(平成28年)12月

千年学区まちづくり推進委員会

千年学区の今昔風景



昭和 37 年（1962 年）頃の磯新涯（草深新涯）。一面に広がる水田の中に見えるのは役場・中学校のみ。



中学校屋上から望む草深地区。
上：商業施設・住宅が立ち並ぶ
右：小学校・農協・郵便局方面



福山市民憲章

- 1 心に太陽をもち
胸を張って元気に働きましょう
- 1 小さな親切を
勇気をもって行いましょう
- 1 きまりを守り
よい習慣をつくりましょう
- 1 子どもたちのために
明るい家庭と美しい町をつくりましょう
- 1 文化を育て
健康で平和な社会を築きましょう
- 1 人権を尊重し
差別のない人間関係をつくりましょう



ぬまくま文化館（枝広邸）

1. 千年学区の概要

千年学区は沼隈半島の南部に位置し、周辺を山に囲まれ南に口無しの瀬戸が広がり、その間に江戸時代初期の寛文年間（1661～1672年）に開かれた「磯新涯」と昭和31年（1956年）に完成した「田中新田」の2つの干拓地からなる平野部が現在の中心部となっております。



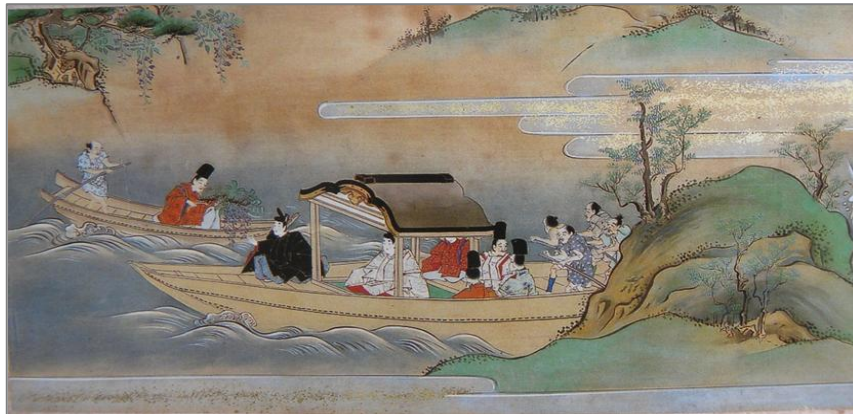
「千年」の名の由来は、治承4年（1180年）4月1日、高倉上皇一行が厳島参拝からの帰路、立ち寄った敷名の港での出来事が「平家物語」巻第4に記されています。

そのなかで、大納言降季が詠んだ歌

「千年へん 君がよわひに 藤波の 松の枝にも かかりぬるかな」
から、「千年藤」、一帯は「千年」と呼ばれるようになりました。

明治22年（1889年）町村制施行により、能登原・草深・常石3村合併し、千年藤の故事から名をとり、千年村が発足しました。

昭和30年（1955年）山南村・千年村が合併し沼隈町となり、その後、2度の学区編入により、草深・常石の一部・下山南の一部が「千年学区」となり、平成17年（2005年）福山市と合併後もそのまま現在に至っております。



千年藤の故事「平家物語絵巻」より

現在の千年は、沼隈半島南部の中心地として、福山市沼隈支所を始として、農協・銀行・信用組合等金融機関、商工会、スーパー等の商業施設、小学校・中学校等の教育施設、又沼隈サンパルホール・枝広邸等の文化施設や道の駅・そば処等多くの施設が集っています。

学区の人口は平成28年（2016年）6月末現在、5,542人（2,249世帯）ですが、自治会加入数は1,417世帯で、自治会加入率は約63%です。

2. 千年学区の現状と課題

平成 17 年（2005 年）福山市と合併以来、千年学区まちづくり推進委員会が取り組んできた種々な活動として、防災活動、安心・安全活動、環境美化活動、地域ネットワーク、健全育成スポーツ大会、学区民運動会、駅伝大会、いきいきサロン、子育て・次世代教育講座などの他、各自治会で行われる清掃活動・とんど・亥の子など、各地域で行われる多くの事業があります。

学区では人口 5,542 人のうち 1,577 人が 65 歳以上（28.5%）と高齢化率は福山市の平均よりやや高くなっていますが、千年小学校の児童数は 338 名（5 月現在）、千年中学校の生徒数は 205 名（同）と多くの子ども達でにぎわっています。



綱引き大会（世代間交流）



学区民運動会(藤波音頭)

公民館は多くのサークルの人が生涯学習活動の拠点として活用され、又地域まちづくり活動の拠点として利用されていますが、住みよいまちづくりを推進していくためには、若い人たちの協力・参加がより一層求められています。

今後予想される地震・津波・洪水・土砂災害等への防災対策、子どもや高齢者・障がい者に対する対策、住民相互のふれあいなど、「安心・安全なまちづくり」の目標達成には課題となるものが多くあります。



おもちゃサロン(福祉を高める会)



千年公民館文化祭

3. 千年学区のめざすもの

(1) まちづくりの方向性

千年学区に住む住民一人ひとりが、地域を見つめ直し、将来像や地域・生活課題を共有する事が重要です。そのためには、多くの人が参加・参画して「千年学区まちづくり」に取り組んでいくことが、より必要です。



敬老祝賀会



ローズバトン・リレー

(2) まちづくりの基本方針

千年学区まちづくり推進委員会は、「誰もが住みやすい、安心・安全な千年学区」をめざして、次に掲げる事業を推進していきます。

1. 防災体制の強化や環境に優しいまちづくりを進めます。
2. 子どもから高齢者まで、誰もがいきいきと活躍できるまちづくりを進めます
3. 一人ひとりを大切にする住みやすいまちづくりを進めます。
4. スポーツ・レクリエーション活動の充実したまちづくりを進めます。
5. 地域活動が活性化し、誰もが参加できるまちづくりを進めます。

(3) まちづくりの重点目標

1. 防災・防犯・交通安全対策
2. 高齢者・障がい者福祉の充実
3. 子育て支援
4. 健康づくり
5. 地域ネットワークづくりの強化



福山市沼隈町駅伝大会

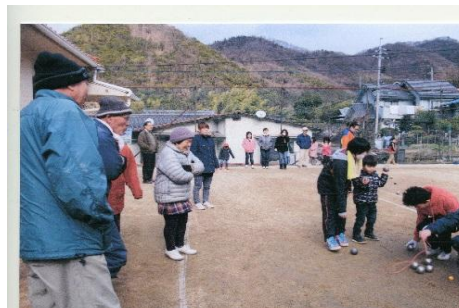


4. まちづくり事業内容（分野別）

千年学区まちづくり推進委員会は5部会にわかれ、構成する17の団体がそれぞれの部会に所属し、「誰もが住みやすい、安心・安全な千年学区」をめざして、次に掲げる事業を推進していきます。



古紙回収事業（生活・環境部会）



いきいきサロン（福祉部会）

※短期・・・1年 中期・・・2年 長期・・・3年

分 野	事 業 名	主な事業内容	目標達成期間		
			短期	中期	長期
生活・環境	防災活動	防災訓練		○	○
	安心・安全活動	安全パトロール	○		○
	交通安全運動	街頭キャンペーン	○	○	
	環境美化活動	①山南川清掃	○	○	○
②古紙リサイクル事業		○	○	○	
健康・スポーツ	健康づくりの推進	①太極拳・運動教室	○	○	
		②学区民運動会	○	○	○
	各スポーツ大会の 開催・支援	①沼隈町駅伝大会	○	○	○
		②綱引き大会	○	○	
		③ペタンク大会	○	○	
福 祉	高齢者・障がい者 を意識した事業	①敬老祝賀会	○	○	○
		②いきいきサロン	○	○	○
		③人・まち・ふくしフェスタ	○	○	○
	子どもたちの参画 を意識した事業	①おもちゃサロン	○	○	○
②ちびっ子1日消防団		○	○	○	
教育・文化	住民同士の交流の 活性化	①公民館文化祭	○	○	○
		②学区民大学	○	○	○
	青少年健全育成	子育て・次世代教育講座	○	○	○
総務・広報	情報収集・提供	①千年学区だより発行	○	○	○
		②公民館だより発行	○	○	○

千年学区地域まちづくり策定委員会

計画策定に係る委員は、次のとおりです。

役職名	名 前	所 属 団 体	
委員長	山 路 正 春	自治会連合会	会 長
副委員長	伊 勢 雅 和	自治会連合会	副会長
副委員長	田 中 義 治	自治会連合会	副会長
事務局長	古 海 貞 義	自治会連合会	事務局長
事務局次長	岡 崎 泰 三	千年公民館	館 長
会 計	岡 崎 勝 巳	自治会連合会	会 計
監 事	岡 田 義 行	自治会連合会	監 事
監 事	二 尾 昭	自治会連合会	監 事
委 員	高 尾 英 子	福祉を高める会	事務局長
委 員	箱 田 良 樹	ボランティアの会	会 長
委 員	池 岡 廉 子	民生児童委員	学区代表
委 員	荒 井 清太郎	公衆衛生推進委員会	会 長
委 員	箱 田 利 夫	交通安全千年支部	支部長
委 員	深 坂 富 郎	人権学習推進協議会	会 長
委 員	神 原 和 寿	子ども会育成協議会	会 長
委 員	川 元 信 之	消防団千年分団	分団長
委 員	鈴 木 裕	在住行政職員の会	会 長
委 員	石 田 典 久	千年小学校	校 長
委 員	蔵 本 悟	千年小学校PTA	会 長

まちづくり推進委員会 部会構成団体

	部 会 名	主 な 構 成 団 体
1	生活・環境部会	・ 単位自治会・安心安全協議会・交通安全協会・消防団千年分団 ・ 公衆衛生推進協議会・ボランティアの会・人権推進協議会
2	健康・スポーツ部会	・ 単位自治会・安心安全協議会・体育会・子ども会育成協議会 ・ 青少年育成員協議会・千年小学校・千年小学校PTA
3	福祉部会	・ 単位自治会・公衆衛生推進協議会・民生児童委員会・交通安全協会 ・ 消防団千年分団
4	教育・文化部会	・ 単位自治会・千年公民館・人権推進協議会・小学校PTA ・ 青少年育成員協議会・体育会・子ども会育成協議会
5	総務・広報部会	・ 単位自治会・千年公民館・民生児童委員会・福祉を高める会 ・ 自治会連合会・公民館運営委員会・在住行政職員の会



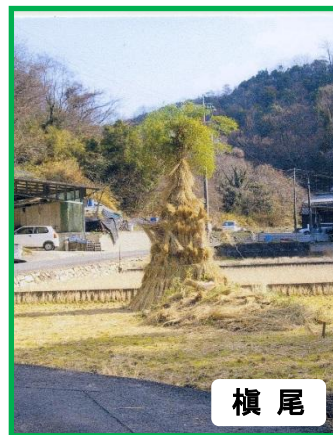
堂尾



奥組



阿北



槇尾



林崎



菅野



奥江

今年も とんど で元気に



宮本



土生東

17 地区が開催



敷名



片山



土居



矢川



土生西



樋之上



浜組



横引